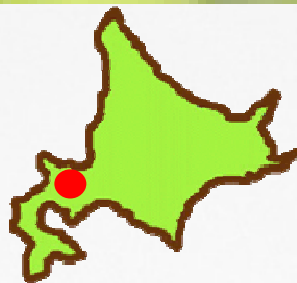


Ⅲ. 倶知安町の未来予想図編

倶知安町の名前を知ってもらおう

現在、北海道内だけでなく全国的に有名なのはやはり「ニセコ」です♥
ヒラフスキー場も所在地は倶知安町なのですがニセコグラン・ヒラフとなっています。

そこでこれから先、倶知安町を多くの人に知ってもらい、観光などで遊びに来てもらうにはどうするのが良いか、各市町村から建築士の皆さんに集まって頂き意見を頂戴しました。



商店街に活気を戻そう！

ここ数年、郊外型の大型店舗進出等により駅前商店街が寂しい状況になってきています。町外から来た方達が駅から出てきてもシャッターの降りた店舗を多く目にする事だと思います。商店街の活性化に直接繋がるとは言い切れませんが、人通りを戻す為に駅前通りを完全な歩行者天国に整備しなおしてみるのはいかがでしょうか。海外からの観光客向けに和のテイストで統一するのもいいかもしれません。



食は人を呼ぶ！？

みなさん、美味しいものが食べられるところへは行きますか？
倶知安には日本一の生産量を誇る「じゃがいも」があります。
今現在も色々な飲食店でじゃがいも料理を出していることと思いますが、今までに無い料理やお菓子のアイデアといってもなかなか簡単に出てくるものではありません。

なので、イベント等でじゃがいもを使ったお菓子や料理の大会を開いて優秀なものは商品化できるかもしれない機会を作ってみてはどうでしょうか。
もちろんその大会にはマスコットのじゃが太君に来てもらい、ちびっ子のアイドルになってもらいます(笑)



不況もなんのその！

倶知安といえば豪雪地帯。ウィンタースポーツのイメージが強い土地ですが、最近はラフティング等夏場にも遊べるものが増えてきました。
しかし、お金のかかる遊びが多いので安価で遊べるものがあると、より多く観光で来ていただけるかもしれません。自然豊かな土地を少し整備するだけでトレッキング等、軽装で遊べる環境を作れるのではないのでしょうか。



撮影者：Klearchos_Kapoutsis



撮影者：William_A._Franklin

～学校や町内会のみなさんへ～

私たち北海道建築士会と一緒に未来予想図を思い描いてみませんか。街の「お困りごと」や「もっとこうだったら良いのに」を歴史や自慢を活用しながら楽しい未来予想図に作り変えましょう。ご連絡おまちしています。

北海道建築士会 後志支部 担当/松本

連絡先 倶知安町 0136-22-1597 (瀬尾建設工業㈱)